

広報おばま

OBAMA

11

No.863

Nov.2025

みんなで描く、悠久の歴史と風土が活きるまち ～新たな時代の御食国 若狭おばま～



【特集】若狭の冬の味覚 若狭ふぐ

特集

若狭の冬の味覚

若狭ふぐ

フグの王様

食用とされる約20種のフグのうち、最も高級で味も絶品とされるのが「フグの王様」と呼ばれるトラフグで、「若狭ふぐ」はその一つです。

若狭湾の豊かな自然環境と寒冷な海水で約1年6か月〜2年かけて養殖される若狭ふぐは、県内外から高い評価を受けています。

脂肪分が少なく低カロリーで高タンパク質の上質な白身は、ぷりぷりとした身の締まりと淡泊な甘みの特徴で、てっさ（刺し身）やてっちり（鍋）、唐揚げなどさまざまな形で味わうことができ、若狭の冬の味覚として知られています。

おいしさの秘密

国内最北端のフグの養殖地である若狭湾は、入り組んだ海岸線の特徴とするリアス海岸で、波が穏やかな入り江となっており、フグの養殖に適した環境です。

雪解け水が時間をかけてゆっくりと流れ込むことで、他地域に比べ、低水温の期間が長く、そこで育ったフグは、身がよく引き締まり、旨味を十分に蓄えます。

また、一般的には、天然のフグは冬が旬といわれますが、養殖の若狭ふぐは、旬の冬以外でも年間を通して安定したおいしさを味わうことができます。

若狭ふぐを楽しむ

市内では民宿や旅館などで味わうことができるほか、市外でもインターネット上での通信販売や、小浜市へのふるさと納税の返礼品としての提供を行っており、手軽に楽しむことができます。

皆さんもぜひ味わってみてはいかがでしょうか。



若狭ふぐの歴史

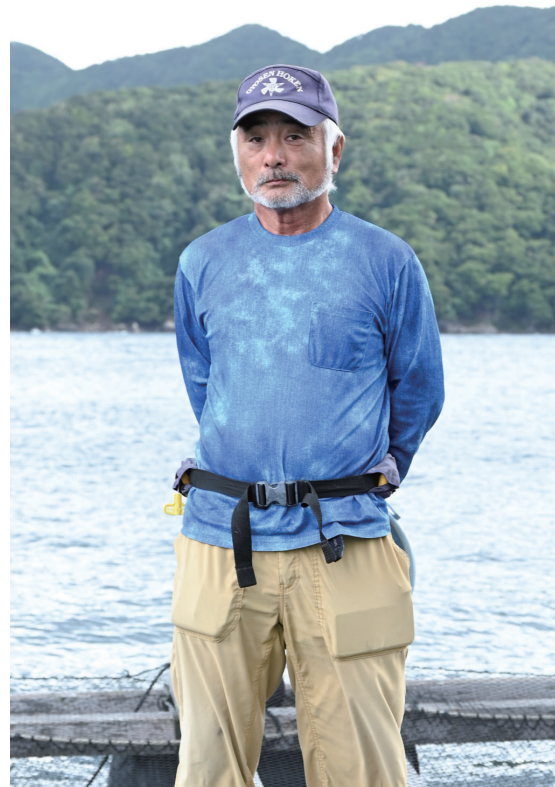
福井県内でのトラフグ養殖の始まりは、昭和29年、高浜町の漁業者が、定置網に入ったトラフグを、海に設置した囲い網の中で育てたのが始まりとされます。

当初は、漁獲した稚魚を出荷できる大きさまで餌を与えて飼育する「蓄養」が行われましたが、人工的に稚魚を作る技術が開発され、県内でも昭和58年に高浜町の内浦湾で、稚魚を大きくなるまで育てる養殖試験が開始。その後、トラフグ養殖は若狭湾全体に広がりました。

昭和60年ごろに、出荷先の黒門市場（大阪府大阪市）で「若狭ふぐ」と呼ばれるようになり、これをきっかけに、若狭湾で養殖されるトラフグを、地元でも「若狭ふぐ」と呼ぶようになりました。

出典：（一社）若狭高浜観光協会「若狭高浜でふぐとかに食べる。」





阿納ふぐ組合
はまもと ひこゆき
濱本 彦幸 さん



若狭ふぐの養殖を営む阿納区の漁業者が、共同で通信販売を行う阿納ふぐ組合。
同区では、昭和63年の試験養殖を経て、平成元年に市内初のトラフグの養殖に着手。以来、県内有数の若狭ふぐの一大産地となっています。
同組合の濱本さんは、30年以上にわたり、若狭ふぐの養殖に取り組んでいます。「単価が高く、養殖技術が確立されつつあったトラフグに着目し、

日々、自分の目で観察

養殖、水揚げへ

この地域の名物にできないかと養殖に挑戦した。近畿大学水産研究所（和歌山県白浜町）協力のもと、それまで培ってきた養殖漁業のノウハウを生かし、試行錯誤を繰り返した」と、当時を振り返ります。「フグは、他の魚種に比べ、非常に繊細。水温や健康状態に合わせ、餌の量を調整する必要がありますなど、毎日自分の目で直接見て観察することが大事」と、熱心に語る濱本さん。「夏は暑く、冬は寒いという日本海側の気候による寒暖差が若狭ふぐ独特の身の締まりを生み出す。年間を通して味わうことができるが、成長が著しい10月～3月にかけての旬が特に絶品で、おすすめのお食方は鍋としめの雑炊」と、笑顔で話します。
濱本さんは、「近年の不安定な天候や気温・水温の急激な変化、病気などさまざまな影響で、フグの生存率が低くなり、水揚げ量が年々減少傾向にある。若狭ふぐの味を求めて小浜を訪れる多くの人の需要にこたえられるよう、安定的な供給を目指し、若狭ふぐというブランドを後世に残していきたい」と、意気込みを語ってくれました。



◀若狭湾内での海面養殖

沿岸の穏やかな海にいかだを浮かべ、網で囲ったいけす内で行う海面養殖。自然環境の影響を受けやすく、フグの安定した品質を保つためには、細やかな衛生管理とそれに伴う技術や労力が必要です。

栽培漁業センターで生産された稚魚を、出荷できる大きさになるまでの約1年6か月の間、毎日の餌やりのほか、養殖網の交換や、フグ同士のかみ合いによる傷と網の損傷を防止するために行う上歯の抜歯、寄生虫を駆除するために行う淡水浴など手間暇をかけ、育てます。

▶屋内の水槽で稚魚を飼育管理

ふ化直後から1か月程度はワムシなど生物飼料を、その後、出荷されるまでの間は、さまざまな原料を配合し栄養バランスを調整した配合飼料を与えるなど、フグの成長段階に応じた餌やりが行われます。

そのほか、水槽の底にたまるごみの掃除や、フグ同士のかみ合いを防ぐため、下歯を切除する「歯切り」作業など、養殖業者へ出荷されるまでの間、フグの健康を保つために徹底した飼育管理が行われます。



個体の見極めが肝心

卵やふ化した直後の、自然の海で最も減耗が大きい時期を、屋内の水槽内で飼育管理することで稚魚など（種苗）の生産を大量に行う「種苗生産」。魚介類の稚魚などを生産し、沿岸海域への放流や、養殖用の種苗として出荷することで、水産資源の維持と安全安心な水産物の確保に取り組む福井県水産試験場栽培漁業センター（堅海）では、トラフグやマハタ、マダイ、イワガキなど魚介類9種類の種苗生産を行っています。

「当施設では毎年、1月末～2月初旬ごろに採卵したトラフグの卵を、ふ化・育成し、5月中旬～6月末ごろにかけて、体長7センチに育った約6万尾と体長10センチに育った約1万尾を、嶺南地域の養殖業者へ出荷している」と、話すのは、同施設でトラフグの種苗生産を担当し、今年で3年目になる綿谷さん。
綿谷さんは、「種苗生産では、個体の見極めが特に重要。水槽の数や飼料など設備やコストが限られる中で、より良い個体を少しでも多く育てる

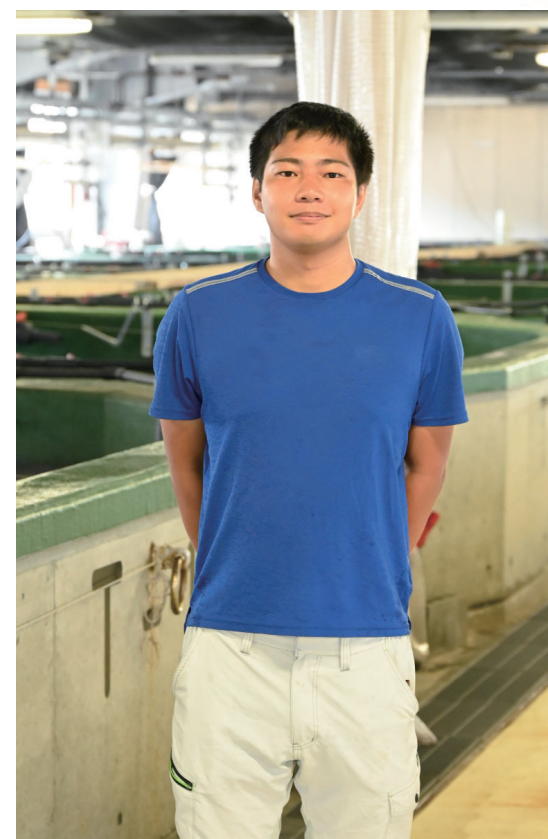
種苗生産から

必要がある。成長の土台となる卵の段階から、顕微鏡を用いた分析を行い、形や大きさなど状態の良いものを選び、育てている」と、話し、「別々の親魚から採卵した卵を数基の水槽に分け、ふ化・育成を行う。最終的に養殖業者へ出荷するまでの間に、水槽内の個体数を調整する『分槽』のほか、形や大きさが基準を満たしているかの確認など、数回に渡る個体の選別を行い、より良い稚魚を出荷できるように努めている」と、力強く語りました。



福井県水産試験場 栽培漁業センター

わたや ともひろ
綿谷 朋紘 さん



小浜市 9 月補正予算

小浜市公式LINE推進事業

暮らしに必要な情報の伝達強化と利便性の向上を図るため、市公式LINEの開設記念キャンペーンを実施

【予算】332万7,000円

【担当】市長公室 ☎ 64・6149



市営体育施設管理事業

市民体育館（後瀬町）アリーナと2階トレーニングルームへの空調設備の設置や、市総合運動場（口田縄）陸上競技場観覧席の一部の防水工事

【予算】1億4,927万円

【担当】生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

タクシー活用実証事業

75歳以上の市民250人を対象に、居住地エリアと市街地エリアの移動にかかるタクシー利用料金を助成する実証実験を行う

※利用には事前に申し込み・登録が必要

【予算】797万7,000円

【担当】新幹線・交通政策課 ☎ 64・6067

市街地循環バス実証事業

市街地を運行する路線を増便するとともに、バス停を新設し、利用者の利便性向上に向けた実証を行う（平日9時30分～15時に約30分間隔で市街地エリアを循環運行）

【予算】1,185万3,000円

【担当】新幹線・交通政策課 ☎ 64・6067



地理院地図（国土地理院）を加工して作成

- ① 小浜駅
- ② はまかぜ通り商店街（清水食料品店前）
- ③ まちの駅
- ④ 八幡神社前
- ⑤ 浅間三宅前
- ⑥ 青井会館前
- ⑦ 人魚の浜海水浴場前（小浜公園側）
- ⑧ ふれあいセンター前
- ⑨ 海岸通り
- ⑩ フィッシャーマンズ前
- ⑪ 食文化館
- ⑫ 雲城公園（雲城水）前
- ⑬ ドラッグユタカ小浜千種店前
- ⑭ 広峰神社前
- ⑮ ショッピングセンター前
- ⑯ 健康管理センター前
- ⑰ 小浜二中
- ⑱ 小浜市役所横
- ⑲ 小浜病院前
- ⑳ 小浜駅

主な事業を紹介します

■問い合わせ 【全体に関すること】財政課 ☎ 64・6010 【内容に関すること】各担当

観光拠点周辺環境整備事業

妙楽寺（野代）、多田寺（多田）周辺の各市道の舗装工事

【予算】700万円

【担当】都市デザイン課 ☎ 64・6027



地理院地図（国土地理院）を加工して作成

高齢者福祉事業所食材費

高騰対策緊急支援事業

介護サービスの安定した事業運営を図るため、高齢者福祉施設の食材費高騰分の一部を支援

【予算】448万4,000円

【担当】健康応援課 ☎ 64・6014

障がい者福祉事業所食材費

高騰対策緊急支援事業

障害福祉サービスの安定した事業運営を図るため、障がい者福祉施設の食材費高騰分の一部を支援

【予算】148万2,000円

【担当】地域福祉課 ☎ 64・6012

観光おもてなし推進事業

10月～12月に運行する観光列車「はなあかり」の小浜駅停車時に、おもてなしと観光PRを行う

【予算】19万8,000円

【担当】文化観光課 ☎ 64・6020

道路・河川関連事業

市道の維持補修や道路改良、交通安全施設の整備、河川の維持工事など

【予算】1億1,057万2,000円

【担当】都市デザイン課 ☎ 64・6027

保育園運営管理経費

口名田保育園の3歳未満児の受け入れ環境の緩和と、中名田保育園の閉園を見据えた3歳未満児の受け入れ先の確保を目的とする、保育室の改修や増築工事の設計業務を実施

【予算】649万円

【担当】子育て応援課 ☎ 64・6128

防災体制整備事業

全国瞬時警報システム（Jアラート）の受信機を更新

【予算】342万6,000円

【担当】防災防犯課 ☎ 64・6006

11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」

■問い合わせ 防災防犯課 ☎ 64・6007



犯罪被害に遭った人やその家族、遺族は、命を奪われる、けがを負うなどの直接的な被害だけでなく、長期にわたりさまざまな困難を抱えます。犯罪被害者などが平穏な生活を送れるよう、置かれている状況や名誉への配慮をしましょう。

▶犯罪被害者などを取り巻く環境

- ☐ 捜査や裁判の負担
- ☐ 日常生活の不安
- ☐ 再被害の恐れ
- ☐ 被害からの回復
- ☐ 二次被害（うわさ話や偏見など）



▶周囲の人へのお願い

相手の心情に寄り添う行動を心がけましょう

- ☐ あいさつなど普段通りに接する
- ☐ 求められたときに話し相手になる など



【犯罪被害者等支援講演会】

▶とき

11月14日（金）13時30分～15時

▶ところ

働く婦人の家（大手町）

▶内容

【演題】性暴力被害者の実情と支援

【講師】性暴力救済センター・ふくい（ひなぎく）
ますなが さちえ 増永佐智恵相談員

▶申し込み

防災防犯課に電話もしくは
上の二次元コードから



「広報おばま」に関する意見を募集します

■問い合わせ 市長公室 ☎ 64・6001



令和7年度に発行した広報おばまに関するアンケートを実施します。市民の皆さんにとって魅力的でわかりやすい広報紙にするため、協力をお願いします。

アンケートを回答した人の中から抽選で
30人にクオカード1,000円分をプレゼント

※当選の発表は商品の発送をもって代えることとします

▶回答方法

上の二次元コードから

▶回答期限

11月24日（月）



▶アンケート内容

令和7年度の特集や印象に残っている記事に関する質問 など

【令和7年度の特集】

- ☐ 5月号「守ろう！地球の自然環境・やってみよう！ごみ減量」
- ☐ 6月号「今からできる防災対策」
- ☐ 7月号「今年の夏も要注意！熱中症対策」
- ☐ 8月号「人とコウノトリが共に生きる郷づくり」
- ☐ 9月号「杉本市政の1年とこれから」
- ☐ 10月号「小浜市公式LINEアカウント 10月1日（水）～運用開始」

広報おばま令和7年度版はこちら▶



小浜市公式LINE 開設記念キャンペーン

ふくいはぴコイン
プレゼント

令和7年10月から「小浜市公式LINEアカウント」の運用を開始しました。市の情報発信の新たなツールとして、暮らしや子育て、防災などに関する情報をタイムリーにお届けします。また、ごみの分別検索や収集日のお知らせ配信など便利な機能もありますので、ぜひ「友だち登録」をしてご利用ください。

応募は簡単 3つの手順 で完了！

手順

1

二次元コードを
読み込んで友だち登録！



手順

3

忘れずに！

ふくアプリをダウンロードし、
サイフ一覧に「おばまサイフ」を追加！
はぴコインを受け取るために必要です！



手順

2

市公式LINEからアンケートに回答！

抽選で2,000人に
はぴコイン1,000円分を
プレゼント

応募期間：令和7年11月30日（日）まで

※市内のふくアプリ加盟店約200店舗で利用できます

※ポイント付与：12月中旬、ポイント有効期限：令和8年2月28日（土）

■問い合わせ 【開設記念キャンペーンに関すること】 市長公室 ☎ 64・6149
【ふくアプリ・はぴコインに関すること】 ふくいのデジタル ☎ 0776・50・7671



令和7年度市表彰式

総務課 ☎ 64・6002

▶とき 11月3日(月) 10時～

▶ところ 文化会館(大手町)

▶内容 市に功労のあった人や団体への表彰

※受賞者以外の人の入場も可能です



市文化祭短歌大会学生の部
入賞作品の巡回展示

市歌人協会松崎さん ☎ 090・2372・0961

▶とき／ところ

① 11月10日(月)～17日(月)／道の駅(和久里)・まちの駅(白鬚)

② 11月17日(月)～24日(月・休)／若狭歴史博物館(遠敷2丁目)

③ 11月18日(火)～24日(月・休)／若狭図書学習センター(南川町)

④ 11月24日(月・休)～12月1日(月)／山川登美子記念館(千種1丁目)

⑤ 11月25日(火)～12月1日(月)／市庁舎(大手町)

▶内容 最優秀賞、優秀賞、福井新聞社賞、入選に入賞した10首の展示

eスポーツ体験会

テレビゲームを使った競技を体験できます。

▶とき 12月6日(土)

① 9時～12時、② 13時～16時

▶ところ 健康管理センター(南川町)

▶定員 各回先着32人

▶申し込み 上の二次元コードから



認知症の人と家族の会
小浜のつどい

森さん ☎ 080・6350・8605
坂田さん ☎ 090・4322・9156

▶とき 11月22日(土)
13時30分～15時30分

▶ところ ハーツわかさ(遠敷9丁目)

▶内容 「冬の健康」をテーマに参加者同士で交流

▶申し込み 前日までに問い合わせ先に電話

運転免許証自主返納
出張窓口を開設します

▶とき 11月4日(火) 9時～12時

▶ところ 市庁舎(大手町)

▶対象 65歳以上で運転に不安を感じている人、家族から免許返納を勧められている人 など

▶持ち物 有効期限内の運転免許証

※代理人が申請する場合は、委任状などが必要です。詳しくは小浜警察署に問い合わせてください

▶問い合わせ

【運転免許証の自主返納に関すること】
小浜警察署 ☎ 56・0110

【自主返納後の支援に関すること】
防災防犯課 ☎ 64・6007



消費生活講座「食品ロス削減
をめざして! 食材を大切に
したお手軽弁当を作ろう」

防災防犯課(市消費生活相談室) ☎ 64・6007

▶とき 11月8日(土) 10時～

▶ところ 食文化館(川崎3丁目)

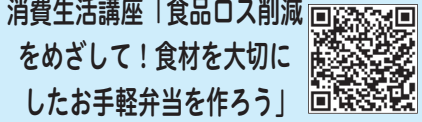
▶定員 先着20人

▶持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

▶内容 【メニュー】菜めし、大根ステーキなど【講師】あばん亭 小谷清美代表

▶申し込み 防災防犯課に電話もしくは上の二次元コードから

▶申込期限 11月5日(火)



ひきこもりの理解を
深める講演会・相談会

地域福祉課(あいあい) ☎ 64・6011

▶ところ 健康管理センター(南川町)

▶申込期限 11月12日(火)

【講演会】

▶とき 11月19日(水)
13時30分～15時

▶定員 50人程度

▶内容 【テーマ】ひきこもりは誰にでも起こる【講師】KHJ(Kazoku・Hikikomori・Japan) 全国ひきこもり家族会連合会 題佛臣一副理事長

▶申し込み 地域福祉課に電話もしくは上の二次元コードから

【相談会】

▶とき 11月19日(水)
15時30分～16時30分

▶申し込み 地域福祉課に電話

小浜いきいき健診

健康応援課(いきいき) ☎ 64・6093

▶とき 11月14日(金)・15日(土)・30日(日)
※14日(金)はがん検診のみ申し込みが可能

▶ところ 健康管理センター(南川町)

▶内容 特定・基本健診、がん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮頸)、骨検診

▶申し込み 健診日の10日前までに健康応援課(いきいき)に電話

※特定健診は、加入している健康保険者から発行される受診券が必要

市場d e マルシェで健康チェック!

健康づくり協定を締結した株式会社カープスジャパンと市で、機器などを使った健康チェックを実施します。

▶とき 11月22日(土) 9時30分～12時

▶ところ 市総合卸売市場(川崎2丁目)

▶問い合わせ

【市場d e マルシェに関すること】
農林水産課 ☎ 64・6023

【健康チェックに関すること】
健康応援課 ☎ 64・6093

働く婦人の家の
FAX番号が変わりました

商工振興課 ☎ 53・9705

【変更前】 0770・52・7002

【変更後】 0770・64・5945

北海道歌旅座ザ・コンサート

文化会館 ☎ 53・9700

▶とき 11月30日(日) 14時～

▶ところ 文化会館(大手町)

▶内容 懐かしい歌謡曲やフォークソングのコンサート

▶料金 前売り券1,000円
当日券1,500円

※入場は小学生以上

※チケットは文化会館(大手町)、まちの駅(白鬚)、創楽堂(大手町)で販売中

第32回 若狭小浜第九演奏会

文化会館 ☎ 53・9700

▶とき 12月14日(日) 14時30分～

※開場は14時～

▶ところ 文化会館(大手町)

▶料金 【一般】前売り券3,000円、当日券3,500円 【学生】前売り・当日券ともに1,000円

※チケットは文化会館(大手町)で販売中

▶出演者 セントラル愛知交響楽団 古谷誠一さん(正指揮者)、河合雪子さん(フルート)、ソリスト4人

日本語ボランティア
養成講座

文化観光課 ☎ 64・6020

▶開催日

① 12月7日(日)、② 12月21日(日)、
③ 12月27日(土)、④ 1月18日(日)、
⑤ 2月1日(日)、⑥ 2月7日(土)、⑦ 2月14日(土)の全7回

▶時間 13時30分～15時

▶ところ まちの駅旭座(白鬚)

※オンラインで受講

▶対象 高校生以上で県内に在住の人

▶定員 先着12人

▶内容 オンラインでの講座の受講やグループワークなど【講師】公立小松大学 星摩美准教授

▶申し込み 文化観光課に電話、メール(rekishi@city.obama.ig.jp)もしくは上の二次元コードから

▶申込期限 11月21日(金)

小浜城の御城印を
特別デザインで販売しています

市の歴史と文化を守る市民の会 ☎ 64・6034

小浜城を完成させた酒井忠勝公を祭る小浜神社の創建150年を記念したデザインの御城印です。

▶販売価格 500円/枚

▶販売枚数 500枚

※なくなり次第終了

▶販売場所 山川登美子記念館(千種1丁目)

※売り上げの一部は市文化財の保存・活用に寄付

くらしの情報

「お知らせ」「イベント」「募集」など暮らしに役立つ情報を掲載します

市に定住して就職する人の
奨学金返還を助成します

移住定住交流課 ☎ 64・6073

▶対象 令和7年3月31日時点で30歳未満で、市が定める要件を満たす人

▶申請期限 12月1日(月)

※対象者や要件、助成額など、詳しくは市HPや、広報おばま7月号6Pを参照するか、移住定住交流課に問い合わせてください

コウノトリマルシェ

環境衛生課 ☎ 64・6016

▶とき 11月2日(日) 10時～14時

▶ところ 旧国富小学校(次吉)

▶内容 市でのコウノトリの巣立ちや飛来状況をまとめたパネル展示、国富地区で生産した米などの販売、海洋ごみを使ったクラフト体験 など



----- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで -----

インターネットはケーブルテレビがお得!
テレビ+ネットの「セット割」開始!

1Gbpsサービス
通常料金 月額4,950円
テレビ契約とセットで 月額4,400円(プロバイダ料金を含む)

月額550円の割引!

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

福井県シルバー人材センター連合
高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センター
会員募集

人のため、まちのために働き隊!
60歳以上、
元気はつつマン募集中!

(公社) 若狭シルバー人材センター
小浜市遠敷84-3-4 サン・サンホーム小浜内
☎ (0770)56-5115・FAX (0770)56-5088

県の最低賃金が改正されました

福井労働局労働基準部賃金室
☎ 0776・22・2691

10月8日に県の最低賃金が改正されました。県内すべての労働者とその使用者に適用されます。

- ▶**改正前** 984円／時間
- ▶**改正後** 1,053円／時間

ちゃんとチェック!

最低賃金



働く人も、雇う人も、確認を忘れずに☑

福井県 最低賃金

令和7年
10月8日!
時間給

1,053円

UP
69円

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。
※最低賃金に満たない労働者は、労働基準法違反となります。
※最低賃金は、労働条件決定書に記載されています。
※最低賃金は、労働条件決定書に記載されています。
※最低賃金は、労働条件決定書に記載されています。

労働条件決定書記載ページ
労働条件決定書記載ページ
労働条件決定書記載ページ



「国の教育ローン」を 活用しましょう

教育ローンコールセンター☎ 0570・00・8656
もしくは☎ 03・5321・8656

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、外国の学校などに入学・在学する子を持つ家庭を対象とした公的な融資制度です。

- ▶**融資額** 350万円以内／子1人
- ▶**金利** 3.15％／年
- ※母子家庭などは2.75％／年(令和7年9月1日現在)
- ▶**返済期間** 20年以内
- ※詳しくは上の二次元コードから



11月11日～17日は税を考える週間

小浜地区税務協議会☎ 52・6506

租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深める機会にするため、「これからの社会に向かって」をテーマにさまざまな行事が開催されます。

【税金展】

- ▶**とき** 11月1日①～6日①
- ▶**ところ** 若狭図書学習センター(南川町)
- ▶**内容** 税をテーマに、中高生が書いた作文や小学生が描いた絵はがき、書道作品、パネルなどを展示

【無料税務相談会】

- ▶**とき** 11月5日① 10時～16時
- ▶**ところ** 若狭図書学習センター(南川町)



満タン& 灯油プラス1缶運動

県石油商業組合☎ 0776・34・3151

大雪など災害時には、ガソリンや灯油などの燃料が入手困難になる可能性があります。日頃から「燃料は満タンにしておく」、「暖房用の灯油は1缶余分に備えておく」ことを心掛けましょう。

標準営業約款制度の店を 利用しましょう

(公財) 福井県生活衛生営業指導センター
☎ 0776・25・2064

標準営業約款制度は、消費者を守るため、消費者の店舗選択の利便性確保や、公衆衛生の向上を目的に創設された制度です。

厚生労働大臣認可の約款に従い営業することを登録した店には「Sマーク」が掲げられており、安全・安心・清潔を約束する、信頼できる店を表します。



小浜市民の歴史講演会

若狭小浜歴史研究会福本さん☎ 64・5160

- ▶**とき** 11月22日①
- 【第1部】10時～11時30分
- 【第2部】13時30分～16時
- ▶**ところ** 働く婦人の家(大手町)
- ▶**内容**
 - ①鎌倉・室町・江戸時代の初期若狭国
 - ②小浜市の偉人伝
 - ③小浜市の物語
- ▶**主催** 若狭小浜歴史研究会

建退共制度を活用しましょう

(独) 勤労者退職金共済機構☎ 03・6731・2866

建設業退職金共済(建退共)制度は、中小企業退職金共済法に基づいて国が作った退職金制度です。

建設現場で労働者が働いた日数に応じて、事業者が掛け金を充当し、労働者が建設業界で働くことを辞めたときに建退共から退職金を支払います。



11月は労働保険未手続事業 一掃強化週間

小浜公共職業安定所☎ 52・1260

すべての事業主は、労働保険(労災・雇用)に加入する必要があります。まだ、労働保険に加入していない事業主は、速やかに手続きしてください。

なお、事業主に代わって労働保険の加入事務処理手続きなどを行う「労働保険事務組合」への事務委託制度もあります。

※詳しくは小浜公共職業安定所に問い合わせてください

市長との対話集会(総合計画) の参加者を募集します

未来創造課☎ 64・6148

- ▶**とき** 11月14日① 18時30分～20時30分
- ▶**ところ** 働く婦人の家(大手町)
- ▶**テーマ** 第6次小浜市総合計画(市のまちづくり全般)
- ▶**対象** 市内在住の人
※中学生以下は保護者同伴
- ▶**申し込み** 住所、氏名、連絡先を未来創造課にメール(mirai@city.obama.ig.jp)もしくはFAX(53・0742)
- ※件名に「対話集会申し込み」と記入
- ▶**申込期限** 11月10日①



子ども食堂

子ども食堂おむすびころりん☎ 090・1633・4959

- ▶**とき** 11月8日① 10時～13時
- ▶**ところ** 遠敷交流センター(遠敷)
- ▶**内容** フルーツ演奏と絵本の読み聞かせ
- ※子どもは無料

福井ライフ・アカデミー 講座「歴史」

若狭図書学習センター☎ 52・2705

- ▶**とき** 11月15日①
14時～15時30分
- ▶**ところ** 若狭図書学習センター(南川町)
- ▶**定員** 先着30人程度
- ▶**申し込み** 問い合わせ先に電話もしくは上の二次元コードから
- ▶**内容** 【テーマ】東大寺の大仏造立・お水取りと若狭小浜の辰砂(水銀)との関わり【講師】奈良教育大学 渡邊伸一教授

秋の読書週間特別イベント

市立図書館☎ 52・1042



- ▶**とき** 10月25日①～11月30日①
- ▶**ところ** 市立図書館(白鬚)
- 【秋だ!家読してみよう】
- ▶**内容** 家族や友だちと家読に取り組み家読カードに感想を記入。スペシャルグッズを抽選でプレゼント
- 【読書でガチャガチャぽん! 2025】
- ▶**内容** 本を10冊借りるたび、オリジナルグッズが当たる「図書館ガチャ」に挑戦
- 【万能クリッププレゼント】
- ▶**内容** 1回の貸し出しで本を10冊借りた人にプレゼント
- ※対象者は先着25人

豆本ブローチを作ろう!

市立図書館☎ 52・1042

- ▶**とき** 11月9日① 14時～16時
- ▶**ところ** 市立図書館(白鬚)
- ▶**対象** 小学生以上
- ▶**定員** 先着10人
- ▶**内容** 豆本ブローチの製作体験
- ▶**申し込み** 市立図書館5階カウンターで手続きもしくは同館に電話
- ▶**申込期限** 11月8日①



万能クリップを作ろう!

市立図書館☎ 52・1042

- ▶**とき** 11月15日①
10時30分～12時・14時～15時30分
- ※工作にかかる時間は15分程度
- ▶**ところ** 市立図書館(白鬚)
- ▶**内容** しおりとしても使える万能クリップの製作体験
- ※体験ではさみを使います

赤十字救急法基礎講習会・ 救急員養成講習会

地域福祉課(あいあい)☎ 64・6011

- ▶**ところ** 小浜コミュニティセンター(日吉)
- ▶**持ち物** 筆記用具、昼食、内履き
- ▶**申し込み** 地域福祉課に電話
- ▶**申込期限** 11月14日①
- 【基礎講習会】
- ▶**とき** 11月22日① 9時～14時
- ▶**対象** 15歳以上の人
- ▶**受講料** 1,500円
- 【救急員養成講習会】
- ▶**とき** ①11月22日① 14時～17時
②11月29日① 9時～17時
③11月30日① 9時～17時
- ※①～③すべての受講が必要
- ▶**対象** 救急法基礎講習修了者
- ※有効期限内の認定書が必要
- ▶**受講料** 2,100円



福井県介護者支援 介護の日記念講演会

県長寿福祉課☎ 0776・20・0330

- ▶**とき** 11月29日① 14時～16時
- ▶**ところ** サンドーム福井(越前市)
- ▶**定員** 先着100人
- ▶**内容** 【テーマ】介護で人生をあきらめない～介護との向き合い方～【講師】NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン 森川恵子事務局長
- ▶**申し込み** 次のいずれか
 - ①県長寿福祉課に電話
 - ②FAX(0776・20・0713)
 - ③メール(choju@pref.fukui.lg.jp)
 - ④上の二次元コードから
- ※②③は氏名・連絡先を記入
- ▶**申込期限** 11月21日①



(記載がなければ参加費無料。※印は要予約)

催し	内容	対象	とき	ところ・問い合わせ
おはなし会と 作ってあそぼ！	【おはなし】ゆうたはともだち、 バムとケロのおかいもの 【こうさく】おりがみで犬をおろう	幼児～小学生と その保護者	8日㊥ 11時～	市立図書館（白鬚） 市立図書館 ☎ 52・1042
おばま児童文学会 「風夢」のおはなし会	手あそびうた、絵本などの読み聞かせ 【テーマ】あきがいっぱいのおはなし	未就学児とその 保護者	22日㊥ 11時～	
お買い物ごっこ※	みんなでお買い物 ごっこを楽しもう	2歳以上の未入園児 とその保護者	12日㊥ 10時～11時	健康管理センター（南川町） 子育て支援センター ☎ 64・6134 ※開催1週間前の月曜日から受け付け ※子育て講演会のみ開催 2週間前の火曜日から受け付け
子育て講演会※	【テーマ】言葉の発達 について	未入園児の保護者	19日㊥ 10時～11時	
誕生会※	11月生まれの友だち みんなで祝いましょう	11月生まれの 未入園児とその 保護者	26日㊥ 10時～11時	
あそびの広場	保育園の流れに沿った集団あそび 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつ などのお出かけグッズ	1歳5カ月以降 の子とその保護者	7日㊤ 9時30分～11時 ※受け付けは 9時45分まで	
スクスク元気っ子 教室	離乳食の試食や栄養士による相談の ほか、身体計測、保健師による発育・ 発達・育児に関する相談 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつ などのお出かけグッズ	未就学児とその 保護者	12日㊥ 9時30分～ 11時30分 ※受け付けは 10時まで	健康管理センター（南川町） 健康応援課（いきいき） ☎ 64・6129
授乳育児相談	授乳全般の相談、体重・ほ乳量の測定	授乳中の保護者 とその乳児	12日㊥・26日㊥ 10時～12時 ※受け付けは 11時30分まで	
ママヨガ 	子育て中のお母さんの心と体のメンテ ナンスヨガ。参加費 500 円	子育て中の母親	13日㊥・27日㊥ 10時30分～ 11時30分	雲浜コミュニティセンター （城内2丁目） ヨガビクニックMAMAサークル 左の二次元コードから
プレパパ＆ プレママ講座※ 	育児編「赤ちゃん人形を使って練習 （抱っこの仕方、おむつの替え方、 沐浴）」「赤ちゃんの過ごしやすい環 境」「ママの出産・産後の体と心の 変化について」「パパの妊婦体験」「離 乳食初期の作り方見学と試食」 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつ などのお出かけグッズ	妊婦と そのパートナー	22日㊥ 10時～13時	働く婦人の家（大手町） わかさ助産師会「うぶごえ」 ☎ 090・2128・6299 ※左の二次元コードから 受け付け

「認知症」は誰にでも 起こりうる身近な病気



高齢化が進む中、認知症は誰にとっても身近な病気になっています。現在、65歳以上の約4人に1人が認知症、もしくはその前段階とされる軽度認知障害といわれています。原因は脳卒中や頭部外傷、アルコールなど様々ですが、およそ3分の2はアルツハイマー型認知症です。

「アルツハイマー型認知症」とは

アルツハイマー型認知症では、出来事そのものを忘れる、段取り良く作業できない、時間や場所がわからなくなるといった症状が現れます。具体的には、同じことを何度も言う、置き忘れやしまい忘れが増える、料理や片付けがうまくできない、運転のミスが目立つ、話のつじつまが合わない、怒りっぽくなるなど、これまでできていたことが難しくなるのが特徴です。



脳神経内科
佐々木宏仁 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
問い合わせ ☎ 52・0990

認知症が進行すると日常生活に影響が及ぶため、早めの相談が大切です。診断が早ければ、生活の工夫や薬の治療で進行を遅らせ、ご本人やご家族の負担を減らせます。相談先としては、かかりつけ医やケアマネジャー、地域包括支援センターがあり、医療と介護が連携することで診断から治療、生活支援まで一貫した支援が可能です。

近年は、アルツハイマー型認知症の原因物質の1つとされる「アミロイドβ」を標的とした、新しい抗体薬が利用できるようになりました。この治療にはアミロイドPETなどの専門検査が必要で、当院で対応が可能です。検査や治療にはご家族の協力が大切なので、ご家族と一緒に受診ください。気になる症状があれば、かかりつけ医の先生を通じて当院にご相談ください。



「ふるさと学習」中学校編

中学校の「ふるさと学習」では、小学校で培った地域への想いや学びを土台に、「探究学習」を実施しています。

「探究学習」では、自らの探究の原動力となる「自分の好き」を明確にし、地域の人と連携しながら、自身と地域の課題や専門分野を結び付ける「課題設定」を大切にしています。子どもたちは、学習を通して、積極的に社会に関わることで、問題解決力をはじめ、人生を切り拓く力を養うことができます。一人ひとり異なる人生があるように、教員は、丁寧に一人ひとりの生徒と対話し、それぞれの想いに寄り添った支援を心掛けています。

本市の探究学習は全国的にも優れた特徴があります。1～3年生が縦割りの班で活動し、年齢が異

「潤う小浜」の実現へ

小浜市教育長

こさか やすゆき
小坂康之

なるメンバーの中で学び合う点、一人ひとりの生徒の探究を支援するためにICT（情報通信技術）を効果的に用いている点、そして普段の授業に探究の要素を取り込んでいる点です。先生と子どもたちの新たな挑戦を見るたびに、小浜の将来は明るいと感じます。



▲小浜中学校
「牛乳を使って骨を強くしよう！」
給食でのメニュー化を検討



▼小浜第二中学校
「小浜のカレーどら焼きをつくる」
愛された味を守るため商品化を検討



感謝を込めて「老人の日」記念行事

88歳または100歳を迎える人のもとを杉本市長や市職員が訪問し長寿を祝う（市内・9月11日）

御食国若狭おばまYOSAKOI祭

28チーム約530人の参加者が色鮮やかな衣装に身を包み活気あふれる演舞を披露（食文化館前・9月20日）



笑い満ちる ちりとてちん杯全国女性落語大会

参加者94人のうち決勝大会に進んだ6人が各々の演目で会場を盛り上げる（まちの駅旭座・9月28日）

Photo News

フォトニュース



車いすバスケットボール体験会

国内トップレベルの選手4人を講師に迎え3年6・7組の生徒62人が競技の魅力を感じ（若狭高校・9月12日）



危機意識を喚起 初期消火技術大会

若狭消防組合管内の事業所から38チーム76人が出場し初期消火技術を披露（川崎3丁目・9月25日）

若狭彦神社 正遷座祭

約60年ぶりの葺き替え工事が完了し、遠敷地区民が太鼓や神楽、稚児舞を奉納（竜前・10月4日）



若狭高校ALT（外国語指導助手）

ベンジー スウェイジー
Benji Swayze さん (27歳)

日本の歴史と文化に
たくさん触れる

日本文化に興味を持ち、アメリカの大学では専攻とする経済のほかに日本語を学んだベンジーさん。テキサス州からALTとして小浜に来て今年で3年目を迎えます。若狭高校（千種1丁目）で英語学習の補助をしながら、日々日本語を勉強中です。

「教育の現場で生徒と共に過ごし、英語を用いたディベートや作文に熱心に取り組む姿を見るのがやがいが。日本語がうまく話せないこともあるが、生徒からあいさつなど積極的な声をかけてくれる」と、笑顔で話す

ベンジーさん。

今年行われた小浜放生祭では、酒井区の演し物に初めて挑戦。「観光関連の動画制作を手伝っていたことがきっかけで声を掛けてもらい、参加した。仕事の後に小太鼓の稽古をするのは大変だったが、区民の皆さんと一緒に練習したり、交流したりする時間はとても充実していた」と、振り返り、「まだ将来のことはわからないが、今後酒井区の人たちと演し物に参加できたらうれしい」と、今後の思いを語りました。

小浜で歩む ～事業・制度の活用事例～

おばまで「稼ぐ」創業応援事業補助金※

【対象】市内で個人開業または法人設立する人など

【対象経費】改装、設備導入、広告宣伝費など

【補助上限額】最大130万円

【問い合わせ】小浜商工会議所中小企業相談所 ☎ 52-1040



※令和7年4月～開始（旧名称：おばま創業促進事業補助金）

敷居は低く、花と食を通して「美事」を贈る

東京を拠点に、華道家・芸術家としてホテルや商業施設での大型作品の創作をはじめ、数々の作品を手掛けてきた前野さん。「これまでの経験を生かし、生まれ育った地元小浜で新たな挑戦がしたいと思った」と、空き家だった実家を改修し、「花と食のコラボレーション」をテーマに、令和6年8月に花屋を併設したカフェとして同店を開業しました。

店内の花の演出や料理の盛り付けなど、美へのこだわりが光る同店。花の販売やフラワーアレンジメントのほか、カフェでの接客も行う前野さんは、「接客を通して、お客様に寄り添う中で、『花と食で心身を癒やす』というこの店が地域で果たす役割を強く実感した1年だった」と、振り返ります。

また、「老若男女誰もが来られるように敷居は低く、花と食を通して、出会いや幸せなど『美事』を贈る店でありたい」と、今後の意気込みを語ってくれました。



Flower Studio & Cafe 甚（加茂）
前野 博紀 さん（55歳）

■ 11 月の休館日

市立図書館	3 日 ^{月祝} 、4 日 ^火 、11 日 ^火 、 16 日 ^日 、18 日 ^火 、23 日 ^{月祝} 、 25 日 ^火 、26 日 ^水
温水プール	4 日 ^火 、10 日 ^月 、17 日 ^月 、 25 日 ^火
若狭図書学習 センター	4 日 ^火 、10 日 ^月 、17 日 ^月 、 25 日 ^火 、27 日 ^水 （2 階のみ）

■ 11 月の休日当番医 9 時～ 17 時

2 日 ^日	中山クリニック（多田） ☎ 56・5588
3 日 ^{月祝}	★吉井医院（塩竈） ☎ 52・0028
9 日 ^日	★田中病院（遠敷） ☎ 56・5353
16 日 ^日	★にしお内科クリニック（南川町） ☎ 53・2407
23 日 ^{日祝}	★本馬医院（水取一丁目） ☎ 52・2233
24 日 ^{月休}	★木村医院（四谷町） ☎ 53・1260
30 日 ^日	いちせクリニック（南川町） ☎ 53・2415

★：小児患者は公立小浜病院（大手町）が 8 時 30 分～
12 時 30 分に対応

高齢者いきいき情報



『カフェ・ぽ〜れ』

時 21 日^金 10 時～ 11 時 30 分
所 小浜コミュニティセンター（日吉）
内 ジャンボサイコロで双六ゲームを楽しもう
金 100 円
問 さかがみかずよ ☎ 090・5686・4147

『おひさまカフェ』

時 18 日^火 10 時～ 11 時 30 分
所 ふるさと茶屋「清右エ門」（遠敷）
内 「大人の快眠ライフ」睡眠に関するお話
金 100 円（飲み物代）
問 うの ☎ 090・1633・4959

■ 11 月の各種相談

（※印は要予約）

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
弁護士法律相談※	法律問題全般の相談 ※ 1 週間前の 9 時から予約可	4 日 ^火 13 時 30 分～ 15 時	働く婦人の家（大手町） 問 福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255
高齢者向け法律相談※	遺産相続や土地・金銭問題などの 相談	20 日 ^水 13 時～ 16 時	県社会福祉協議会嶺南支所（白鬚） 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833
弁護士法律相談※	消費生活に関する相談	13 日 ^水 14 時～ 16 時	県嶺南消費生活センター（白鬚） 問 県嶺南消費生活センター ☎ 52・7830
司法書士法律相談※	消費生活に関する相談	27 日 ^水 14 時～ 16 時	
小浜市社会福祉協議会 ワカサリーガルパートナーズ なんでも相談会※	弁護士、司法書士、社労士、行政 書士、税理士が連携して対応する 相談会	30 日 ^日 13 時～ 16 時	サン・サンホーム小浜（遠敷） 問 田中事務所 ☎ 0770・56・5533
梅毒、性器クラミジア、 エイズ、肝炎の検査・相談※	問診や血液・尿検査 ※尿検査は性器クラミジアのみ	17 日 ^月 9 時～ 11 時	若狭健康福祉センター（四谷町） 問 若狭健康福祉センター ☎ 52・1301 ※検査は右の二次元コード から申し込み
精神保健相談※	心の病気やアルコール問題、認知症 に関することなどの相談	4 日 ^火 、18 日 ^火 10 時～ 11 時 30 分	
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談	12 日 ^水 13 時～ 16 時	サン・サンホーム小浜（遠敷） 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802
こころの相談	心の悩みに関する相談	毎週 ^水 10 時～ 16 時 毎週 ^金 12 時～ 17 時	つみきハウス（後瀬町） 問 つみきハウス ☎ 53・1190
臨床心理士こころの相談※	気分の落ち込みや不眠など、心・ 体の状態などに関する相談 ※開催の 1 週間前までに要予約	11 日 ^火 13 時 30 分～ 15 時 30 分	市庁舎（大手町） 問 地域福祉課（あいあい）障がい者支援室 ☎ 64・6012
特設人権相談	悩み・心配ごとの相談	18 日 ^火 13 時～ 15 時	働く婦人の家（大手町） 問 福井地方事務局小浜支局 ☎ 52・0238
女性向け出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリア アップなどの相談	5 日 ^水 10 時 30 分～ 15 時 30 分	働く婦人の家（大手町） 問 ふくい女性活躍支援センター ☎ 0776・41・4244
出張年金相談※	年金に関する相談	13 日 ^水 、27 日 ^水 10 時～ 12 時、13 時～ 15 時	文化会館（大手町） 問 敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905
「福祉のお仕事」移動相談	福祉の仕事の就職に関する相談	19 日 ^水 13 時 30 分～ 15 時 30 分	ハローワーク小浜（後瀬町） 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833
就職や仕事の相談※	キャリアアドバイザーによる就職や 仕事に関する悩み・不安などの相談	毎週 ^水 ・ ^金 9 時～ 17 時 ※ 12 月 29 日～ 1 月 3 日、 祝日を除く	働く婦人の家（大手町） 問 ミニジョブステーション小浜 ☎ 52・3542
行政相談※	行政に関する手続き・苦情などの 相談	18 日 ^火 13 時 30 分～ 14 時 30 分	市庁舎（大手町） 問 市長公室 ☎ 64・6001
家計のお悩み無料相談会※	司法書士による借金やローン、 多重債務などお金に関する相談	26 日 ^水 14 時～ 16 時	市庁舎（大手町） 問 市消費生活相談室 ☎ 53・1140

【 今月の表紙 】
秋のにぎわい 小浜放生祭



▲今宮区^{やま}の山車

（小浜地区・9 月 13 日）

380 年以上の歴史を持つ八幡神社（男山）の例
大祭。同地区の氏子 24 区のうち、12 区の出番
区が地区内の巡行や共演で演し物を披露しました

「広報おばま」
広告随時募集中

毎月 12,000 部 発行
1 枠（縦 5 ㌢ 横 5.5 ㌢）10,000 円
1 か月単位のスポット掲載も

■問い合わせ 市長公室
☎ 0770・64・6001
✉ kouhou@city.obama.lg.jp



広報おばま

No.863 令和7年10月24日(金)発行

本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



■発行
■編集

福井県小浜市 〒917-8585 小浜市大手町6番3号
総務部市長公室 ☎64・6001 FAX53・0742

■電子メール kouhou@city.obama.lg.jp
■印刷 若越印刷(株) 小浜営業所



走れ！若狭 新幹線フェンスアートプロジェクト 完成発表会

(日吉・9月15日)

主催の(一社)若狭青年会議所や制作した若狭高校美術部など約70人が出席。色とりどりの手形で作品を仕上げる

かがやきの1枚

編集後記

●10月13日に閉幕した大阪・関西万博▶家族と会場内にあるパビリオンのほか、ステージでの企画や自治体のブースなどで他県をPRするイベントにも足を運びました▶帰ってからは今まで関心の少なかった自治体について調べる機会が増加▶外国だけでなく日本各地の魅力を新たに知る貴重な経験になりました(辻)

●広報として取材でイベントや地域の伝統行事などさまざまな場所へ▶写真を撮影する中でカメラに写る人の楽しそうな表情につられファインダーを覗く自分も無意識に口角が上がることがたびたび▶表情から感情が伝播することを身に染みて実感▶一層自分の表情に気を配ることを意識するようになりました(吉)

小浜市では、インターネットで情報発信中

事業や
お知らせなど
HP



市内の出来事などを発信

広報担当者の取材内容などを掲載。フォローをお願いします

市内の出来事やお知らせなど

X



フェイスブック
Facebook



インスタグラム
Instagram



人の動き(10月1日)

【人 口】27,274 人(前月比 -22 人) 【男性】13,452 人
【世帯数】12,208 世帯 【女性】13,822 人

小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。登録は、右の二次元コードから(<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>)

